

第3回 ストリートチルドレン支援

東京ベルズ

●主催: SYD (公財) 修養団

●後援: 渋谷区教育委員会

●協賛: (株)ヨークベニマル、(株)ライフフーズ

ハッピー ヴォイス チャリティーコンサート

※この事業の収益金は、SYD「幸せの種まき献金」を通じて
ストリートチルドレン支援のために使わせていただきます。



令和元年

日時

10月18日(金)

18:30~20:30 (開場18:00)

会場

SYDホール

(渋谷区千駄ヶ谷4-25-2)

入場料

3,000円 (全席自由)

●ただし、70歳以上は 2,500円
大学生以下は 2,000円

▶チケットの購入は、下記SYDまでお電話、又はメールでお申込み下さい。

《申し込み・問い合わせ》

SYD「東京ベルズチャリティーコンサート」係

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2

TEL: 03(3405)5441 FAX: 03(3405)5424

HP: <https://syd.or.jp/> E-mail: info@syd.or.jp

主な曲目

アカペラコーラス

「線路は続くよどこまでも」

「埴生の宿」

「ピクニック」他

東京ベルズ・スタンダードナンバー

「夢で逢いたくて」

「トリッチトラッチポルカ」

「美しく碧きドナウ」他

ベルズと歌おう!

「東京五輪音頭」

「虹と雪のバラード」

「世界の国からこんにちは」他

「さあ、一緒に!」



ごあいさつ

SYDでは「幸せの種まき献金」活動で、フィリピン・パヤタスの貧困とともに生きる子どもたちをはじめとする海外のストリートチルドレンを支援しています。この活動に共鳴していただいている東京ベルズのみなさんによる、3回目のチャリティーコンサートを開催します。

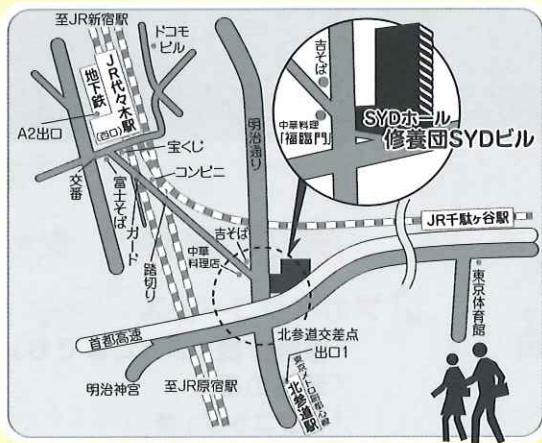
【第1部】は混声8部のアカペラコーラス、【第2部】はフィリピンの“ゴミ山周辺で暮らす子どもたち”についての報告、【第3部】ではみなさんといっしょに歌える曲を用意しました。

ご出演の方々をはじめ、コンサート実施にあたって、ご協力いただいた皆様に心から御礼申し上げます。

「幸せの種まき」がさらに広がることを願いながら、新しいコーラスの世界をお楽しみいただければ幸いです。

SYD (公財) 修養団

会場案内 ※会場に駐車場はございません。



- 交通 / * JR山手線・総武線「代々木駅」西口より徒歩5分
- * 都営地下鉄大江戸線「代々木駅」A2出口より徒歩6分
- * 東京メトロ副都心線「北参道駅」出口1より徒歩3分
- * JR総武線「千駄ヶ谷駅」より徒歩7分

東京ベルズのメンバーが昨年9月、フィリピン・パヤタスのゴミ捨て場で生きる子どもたちに会ってきました。

メンバーのラジアン円さんが、「SYDフィリピン支援者訪問ボランティア」に参加し、パヤタスのゴミ捨て場で暮らす子どもたちの現状を実際に見てきました。そして、東京ベルズが学資支援しているジェームズくんの家にホームステイし、一緒に食事をするなど交流しました。



出演者プロフィール

TOKYO BELLS / 東京ベルズ

◆ 特定非営利活動法人 東京ベルズ

高牧 康が率いる東京ベルズは、東京ヴォーカルアンサンブルコンテスト金賞、フジテレビオトナコーラスコンテスト優勝、宝塚国際室内合唱コンクール5年連続メダリストなど、これまでに数々の音楽賞を受賞してきた。2014年文学者・林望プロデュースCD「雅歌 MIYABICA」を発売。以来、NHKラジオ、FM東京系など数多くの番組に出演している。震災被災地への慰問演奏をはじめ、発展途上国のストリートチルドレン支援のためのチャリティーコンサート、また自治体、企業などからの依頼による出張演奏を通じて全国に赴いている。

混声8部の独特のハーモニーで、クラシックからジャズ、ポップスまで幅広い楽曲を演奏。聴いても観ても魅了されるこれまでにないコーラスグループとして高い評価、注目を集めている。

御幸りか(1st Sop.) 花岡み(2nd Sop.) 古谷万理子(Mez.)
白瀬 恵(Alt.) 松木久志(1st Ten.) 古葉 映(2nd Ten.)
ラジアン円(Bar.) 高牧 康(Bass.)



◆ ヴォイスティーチャー 高牧 康

国立音楽大学音楽学部声楽科卒業後、信州大学教育学部にて音声生理学及び音痴克服の指導法を研究。「NHKラジオ深夜便」「ホンマでっか?!TV」など多くのメディアに登場するヴォイスティーチャーとして知られている。著書に『裏声のエロス』(集英社新書)、『声だけで印象は10倍変えられる』(講談社+α新書)などがある。

本年7月PHP研究所より『60歳からはじめる「のどピコ体操」』を上梓。多くのマスコミ等に取り上げられ、話題の本となっている。

♪ 伴奏・アンサンブル



◆ ピアノ 江尻 弘子



◆ パーカッション 石川 武



◆ シンセサイザー 鶯飼 ひろみ